

—富良野消防署占冠支署からのお知らせ—

モバイルバッテリー（携帯バッテリー）夏に発火多発

モバイルバッテリー（携帯バッテリー）やハンディファン（携帯用扇風機）などリチウムイオン電池を使用した製品の事故が夏場に多く発生していることが、新聞、テレビ等で注意喚起されています。

リチウムイオン電池は熱や衝撃に弱いため、気温が上がると事故が増える傾向です。

また、製品評価技術基盤機構（NITE）によると8月が最も多くの事故（火災）が発生しています。

このようなことから、火災を防ぐため以下の点について注意しましょう。

- ① 過充電を防ぐ→バッテリーが満充電になったら、すぐに充電を停止する。
- ② 適切な保管場所→高温や湿気の多い場所を避け、直射日光の当たらない場所に保管する。（車内での長時間放置は危険です。）
- ③ 物理的なダメージを避ける→バッテリーを落としたり、圧力をかけたりしない。
- ④ 使用後は必ず電源を切る→使用しない時は、バッテリーの電源を切ること。
- ⑤ 機器から発火したとき→大量の水をかけ消火し、すぐに消防機関（占冠支署）へ通報して下さい。



問合せ先：富良野消防署占冠支署 指導係（奥平・山西・山田）

☎：56-2119 FAX：56-2738